



平成 23 年 12 月 26 日

各 位

会社名 石油資源開発株式会社  
代表者名 代表取締役社長 渡辺 修  
コード番号 1662  
問合せ先 広報 IR 部広報・SRグループ長 山津一之  
電話番号 03-6268-7110

カナダ・アルバータ州 Hangingstone 鉱区での  
オイルサンド拡張開発事業の開発許可取得時期について

当社の連結子会社である Japan Canada Oil Sands Limited (JACOS)は、カナダ・アルバータ州 Hangingstone 鉱区でのオイルサンド拡張開発事業の実現に向け準備作業を鋭意進めており、昨年 4 月にアルバータ州政府エネルギー資源保護委員会および環境省に対して開発許可申請を行っております。(既報：平成 22 年 4 月 30 日付プレスリリース)

JACOS としては年内に開発許可を取得することを目指しておりましたが、開発計画に関する技術的事項について当局との協議が現在も続いている状況です。

従いまして、開発許可の取得に目処が立つまでにあと半年程度を要する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

なお、開発許可が取得でき次第、最終投資意思決定 (FID) を行い、速やかに開発作業に着手する予定です。

以上

平成 22 年 4 月 30 日

各 位

会社名	石油資源開発株式会社
代表者名	代表取締役社長 渡辺 修
コード番号	1662
問合せ先	広報 IR 部広報グループ長 長谷川茂吉
電話番号	03-6268-7110

カナダ・アルバータ州 Hangingstone 鉱区オイルサンド拡張開発事業の  
開発許可申請の提出について

当社の連結子会社である Japan Canada Oil Sands Limited (JACOS)は、Hangingstone 鉱区の通称 3.75 セクション地域において約 7,000 バレル/日のビチューメン(オイルサンド層から採取される超重質油)を生産しております。また、2008 年 5 月より、同鉱区の未開発地域における拡張開発事業(Hangingstone 拡張開発プロジェクト)の実現に向け、環境影響調査を実施してまいりましたが、今般、当該調査を完了しましたので、昨日 4 月 29 日(現地時間)、アルバータ州政府エネルギー資源保護委員会および環境省に対し、Hangingstone 鉱区におけるビチューメン生産量を既存操業に加え最大で 35,000 バレル/日まで追加するという内容の開発許可申請を提出いたしました。

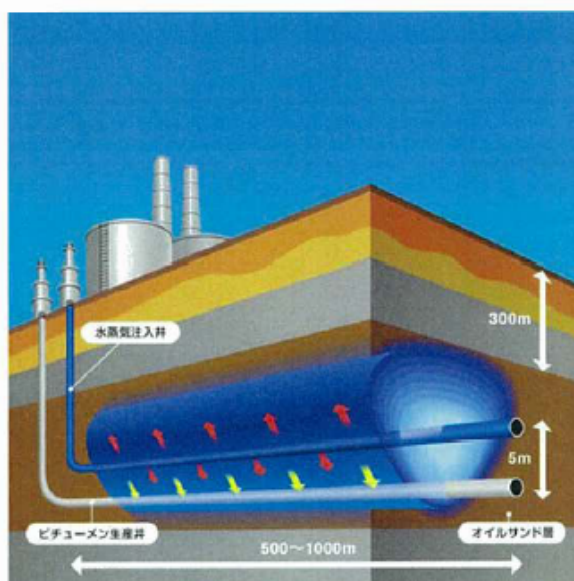
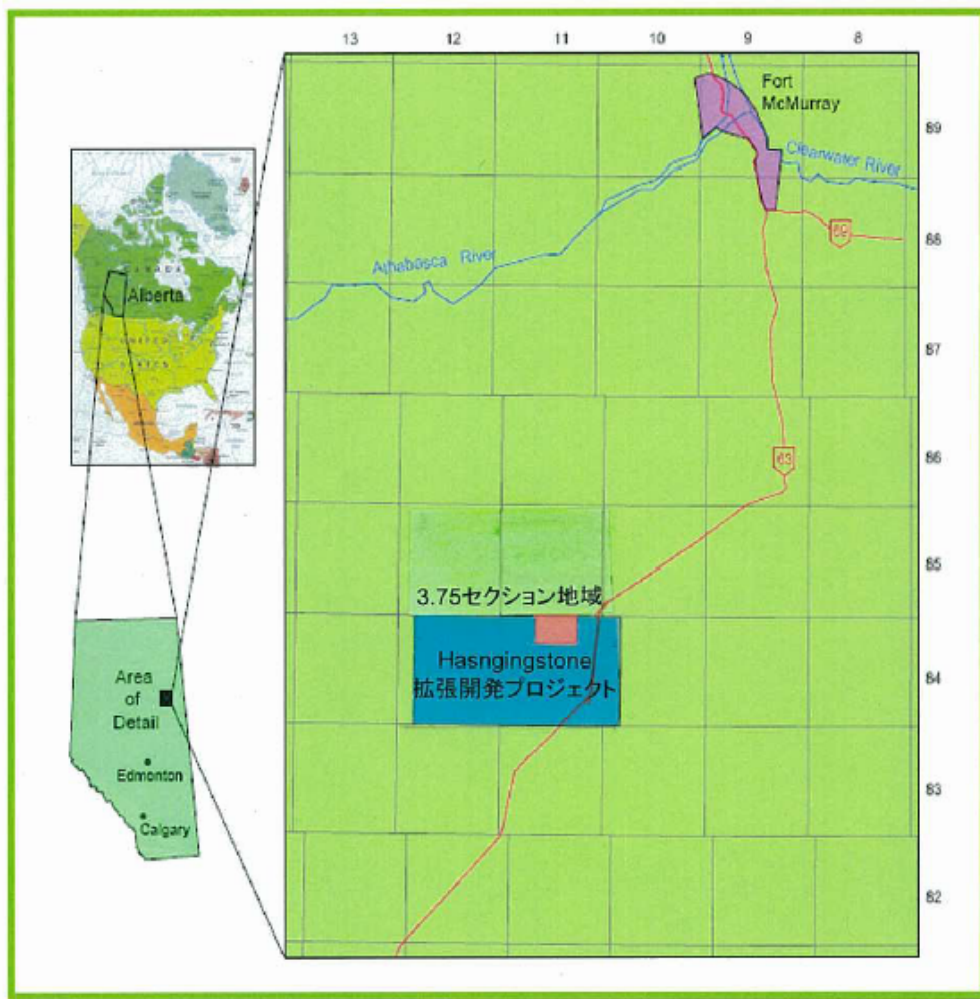
JACOS は、拡張開発エリアのオペレーターで 75%の権益を保有し、Nexen Inc.が残りの 25%の権益を保有しております。現在計画している開発シナリオでは、拡張開発エリアからのビチューメン生産量は、平均で 25,000~30,000 バレル/日と見込まれております。今後、基本設計に着手し、設備の規模と構成の最適化を図ってまいります。

JACOS の Hangingstone 拡張開発プロジェクトは、アルバータ州フォートマクマレー地区の南南西 52km に位置し、ビチューメン生産には Steam Assisted Gravity Drainage (SAGD)法を適用いたします。JACOS は通称 3.75 セクション地域において、1999 年から SAGD 法によるビチューメンの生産を行っております。

開発許可の取得に要する期間は、通常約 1 年半と言われております。来年秋頃、開発許可の取得を受けて最終投資意思決定を行った場合には、2011~2012 年冬季から建設工事に着手し、2014 年末までに生産を開始することが見込まれます。

以上

## Hangingsstone 拡張開発プロジェクト位置図



SAGD 法概念図